

令和8年(2026) 将来人口

# 4万3500人

本町は、昭和25年(1950)から現在まで、常に人口が増加しています。令和2年(2022)の国勢調査では40,440人となっており、これからも増加が期待されています。

## 6つのまちづくり目標と施策

<p><b>1</b> みんなで考え、 みんなで創る わくわくするまち</p> <p><b>自治・協働</b></p> <p>①情報の共有でひらかれたまち ②自ら考え、行動し、みんなで創るまち</p>	<p><b>2</b> きらきらと輝く 人が育つまち</p> <p><b>教育・文化</b></p> <p>①安らぎと豊かな人間関係、生きる力を育む、家庭教育 ②地域に学び、地域を愛する人を育む、ふるさと教育 ③個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を地域と育む、学校教育</p>	<p><b>3</b> ちむぐくで ともにつくる 福祉と健康のまち</p> <p><b>健康・福祉</b></p> <p>①ちむぐくで支え合う安心して暮らせるまち ②健康づくりの推進 ③子ども・子育て支援の充実 ④障がい者(児)・高齢者支援の充実</p>
<p><b>4</b> 工夫と連携で 産業が躍動するまち</p> <p><b>産業・雇用</b></p> <p>①南風原産品を創り伸ばす農業の振興 ②賑わい・就労を創る商業・製造業・新規産業の振興 ③地域の連携で創る観光の振興 ④歴史と伝統を誇る工芸産業の振興</p>	<p><b>5</b> みどりとまちが 調和した 安全・安心のまち</p> <p><b>都市基盤・安全・安心</b></p> <p>①安全・安心に暮らせるまちづくり(防災・防犯) ②快適で文化的に暮らせるまちづくり(公園緑地・下水道) ③利便性のより魅力あるまちづくり(交通・公共施設)</p>	<p><b>6</b> 環境と共生する 美しく住みよいまち</p> <p><b>環境</b></p> <p>①環境への取り組み</p>



## 5年後の目標値

町民と行政がともに目指し、共有する「5年後(令和8年度)の目標値」を次のように設定します。

<p><b>広報満足度</b></p> <p>現状65% → <b>目標81%</b></p>	<p><b>学校生活を楽しんでいる児童・生徒割合</b></p> <p>現状 小学校88.6% → <b>目標 小学校99%</b> 中学校82.2% → <b>目標 中学校93%</b></p>
<p><b>一人一日あたりのごみ排出量</b></p> <p>現状440g → <b>目標415g</b></p>	<p><b>地域に愛着を感じる町民割合</b></p> <p>現状82% → <b>目標85.1%</b></p>
<p><b>民生委員・児童委員の充足数</b></p> <p>現状69.7% → <b>目標81.5%</b> (46人/66人)</p>	<p><b>行政サービスに満足している人の割合</b></p> <p>現状59.6% → <b>目標71.4%</b></p>

※現状値は令和2年度、目標値は令和8年度の数値です。

# ともにつくる黄金南風の平和郷



## 後期基本計画がスタートしました

「第五次南風原町総合計画後期基本計画」が令和4年10月に策定されました。今年度は今後5年間の目指すべき姿を示した計画がスタートする年になります。長期的な人口増加やライフスタイルの多様性など地域課題について将来展望を見据え、持続可能なまちとして、住民のみなさんが豊かで幸せに暮らしていくための計画について紹介します。

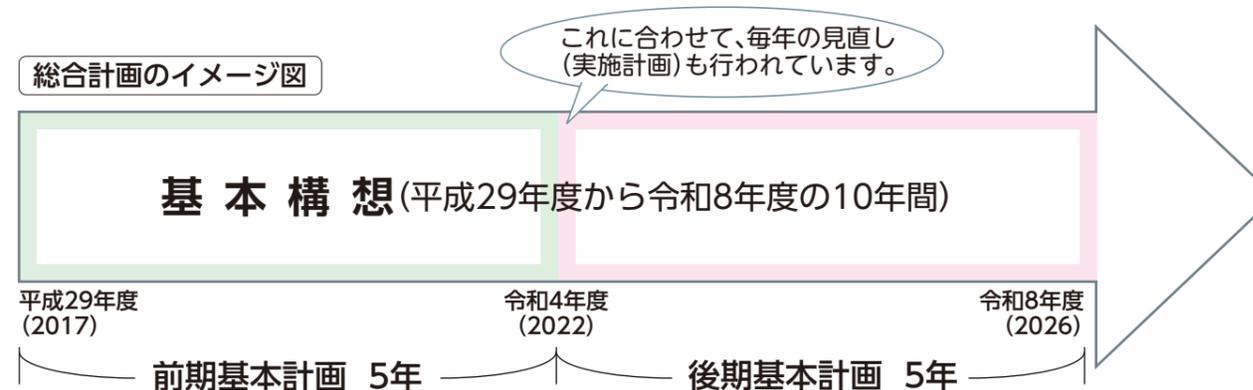
計画の詳細については町ホームページをご覧ください。



ホームページはこちら

### 【総合計画とは】

南風原町をどのような町にするのか、長期的(10年間)な視点でまちづくりの将来像を描くものです。これは、町政のめざす方向を明らかにし、総合的かつ計画的に町政を運営するための最上位計画となります。まちづくりの道しるべとも言える総合計画は、行政の行動方針となります。



### ■ 基本構想

南風原町の将来像・大きな目標をまとめた10年間の計画

### ■ 基本計画

分野ごとに何をするか具体的にまとめられた計画で、前期と後期各5年間の計画

### ■ 実施計画

基本計画に基づき、行動・活動・必要経費をまとめたもので、毎年見直し